度ヲ一般ニ傳達セヨト命令セリ此時委員ハ我等ニ委員ノ精神ヲ
無視シタル事ニ憤慨シタルモ委員ノカニテハ此レヲ得ズ一月廿六日
ヨリ新制度ヲ実施サレタリ。旧制度ハ一般ニ関シテハ請負者ハ労働
本給ニ三倍迄請負者ノ中間ニ働ク常傭ニハ本給ニ対スル平
均倍数位ノ外ニ月手当四割ヲ給ス。新制度ハ一般受負ヲ渡
シ常傭制ヲ改メ加給平均ハ割増金ヲ日給ニ依リ最高拾
割最底三割ノ事加給附帯ノ六区ハ其月毎ニ其ノ人ノ品行
精勤ノ個々ニ依リ変更スル従来ノ八時間ヲ日割ヲ一日八時
間勤務セザル時ハ支給セズ　我等従業員ハ会社ノ新制度ニ甘
ジ二月上半期ヲ受ケル迄ハ従来通リ努力セシモ実際ニ於テ半数以
上満タザル到底生活出来ル事不能トナリ会社ニ向テ生活出来得ル
程度ニ嘆願シタルニ会社ハ更ニ聞入ル事無ク却テ専務ハ

吾人ニ向ヒ歩増平均以上ノ者ハ会社ニ取リテ必要者ナリ平均以下ノ
者ハ不必要ナリ依而最底カ給者ハ勝手ニ辞職セヨト申述ベタリ是
ヲ聞キ多クノ同志ハ会社ノ態度ニ憤慨シ会社ハ吾人ニ挑戦セシモノナレバ茲
ニ吾人ハ意ヲ決シ委員ヲ選出シ左ノ嘆願書ヲ二月廿四日提出セリ
第一條 労働本給八時間ニ対シ最底七時間ノ歩増ヲ附スル事
第二條 従来ノ月手当ハ金四割トシ勤怠ニ依ラザル事
会社ハ右ノ嘆願ニ対シ交渉委員ヘ昨五日左ノ回答アリタリ。「会社
従業員間ニ生活ノ不能ノ者アルヲ承知シ居リシガ会社経営上
致シ方ナシ。然レド諸君ノ意ヲ諒トシ一応重役会議ニ附議シ返
答スル旨云渡シ三月四日社長ヨリ目下ノ収態ニ鑑ミ致シ趣キ遺憾ナガラ
[illegible]人[illegible]改善ハ[illegible]困難ノ回答アリタリ。我等以来[illegible]
後ノ[illegible]是ニ於テ[illegible]

極ニ九行
財團 協調會